



「居室を病室に」
毎日医師がそばにいるような安心があります。



病院と介護施設から生まれた

スーパー遠隔健康システム 「まいにち安診ネット」

長崎大学医学部
共同研究



バイタル自動送信



アラート機能



介護記録機能



高齢者辞書機能



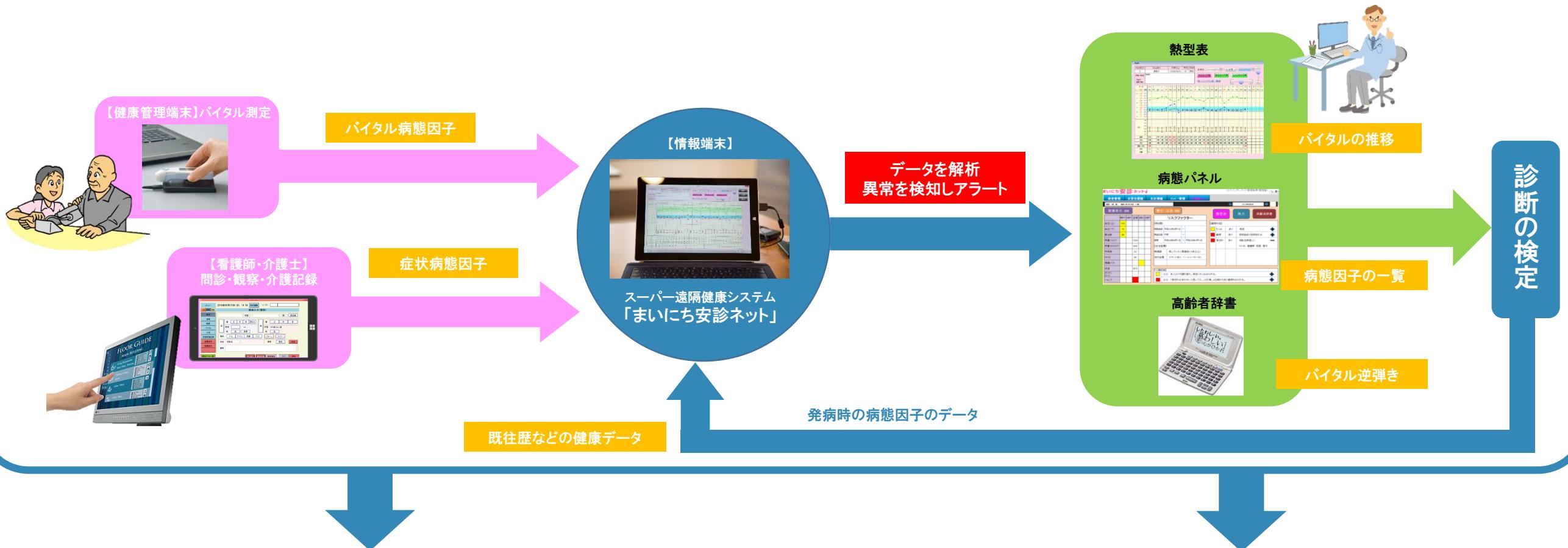
芙蓉開発株式会社



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

まいにち安診ネットの概要

介護施設に入所中の利用者様のバイタルを毎日測定し「まいにち安診ネット」に自動送信していきます。
個人毎にオーダーメイドのバイタル異常検知をおこない、異常検知した際はアラートにて主治医にお知らせします。



商品の効能

問診によらずバイタル異常・他覚症状から異常を早期発見

自覚症状が乏しい認知症等の高齢者にも有効

テーラーメイドのバイタル異常 + 学習型の既往歴により個別化診断

非典型的な症状高齢者に対応

病態パネル・熱型表・高齢者辞書による診断支援

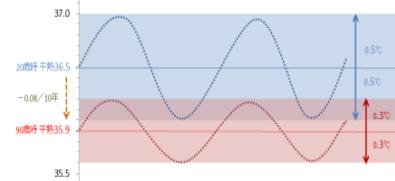
介護記録から医療情報を抜き出す・バイタルを自動計算する病態パネルで「見える化」

自動送信・タッチパネル入力・ガイド機能などイージーユース

簡単に使え、しかも省力化できる。分からない時はガイド機能や辞書機能で

実績のある医療レベルを上げる仕組み

日々使うことで、自然に良い習慣による健康管理レベルの向上



事業所に対する効果

介護士の不安払拭・離職防止

現場と医師が毎日ヘルスデータを共有。介護士が「安心」して働き、離職が減少

医師への安心

介護施設で医師不在でも毎日の健康管理が可能。J T C Cで情報共有

健康管理の「省力化」

医師は遠隔からアラート患者を中心に診断。職員も電子介護記録で大幅な省力化

差別化による集患

毎日の健康管理により「早期発見」が可能。重症化が防げ、患者家族に喜ばれる。

入院による収益ダウンを最小限に

早期発見→早期治療で入院による施設への不在期間が短縮。収益ダウンの日数を減らす

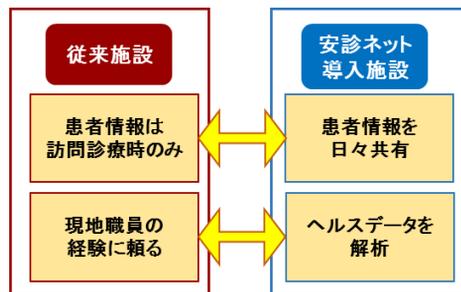
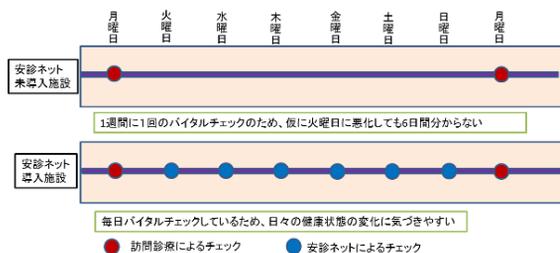


手書きの場合	ケアの記録	日誌などの書類転記・作成	介護に携わる時間	
		時間削減	時間の拡大	
システム導入後	ケアの記録	転記・作成	介護に携わる時間	統計資料作成

”勘”から ”科学”へ

「居室」を「病室」に

施設入居中の利用者様(高齢者)は自覚症状が少なく、バイタル反応が弱いため、病気の発見が遅れ重篤化するケースがあります。「まいにち安診ネット」ではバイタルを毎日測定し自動送信。バイタル異常がみられた利用者様情報を医師等にアラートにてお知らせします。これにより、医師不在の期間でも現場職員の経験や勘に頼るのではなく、ヘルスデータによる科学的健康管理が可能となります。また的確に利用者様の状態を把握し医師が対応するため、結果的に介護士・看護師の負担が軽減されます。



共同研究体

特許・企画

芙蓉ディベロップメント株式会社

製造・販売

芙蓉開発株式会社

臨床
医療アドバイザー

理事長 伊達 豊
医療法人芙蓉会

統計学を用いた
検証

本田純久教授
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

【まいにち安診ネット 沿革】

- 2008年 「まいにち安診ネット」Ver.1を開発
- 2010年 遠隔健康管理システムに用いられる情報処理サーバの特許を出願(特願2010-93901 みなし取り下げ)
- 2012年 住宅型有料老人ホーム メディカルケア二日市温泉にて「まいにち安診ネット」Ver.2の運用実験を行う
- 2015年 個体差を反映したバイタル異常の自動検知技術を健康状態判定装置として特許を出願(特願2015-218742)
- 2015年 介護付有料老人ホーム メディカルケア南ヶ丘にて「まいにち安診ネット」Ver.2.2を導入
- 2015年 全国モニター開始
- 2016年 経済産業省の平成28年度新連携認定及び補助金採択

【 JTCC (日本遠隔医療介護センター) 】

JTCCでは「まいにち安診ネット」を導入した医療機関及び介護事業所に対して下記の役割を担います。

- ①全国の医療機関及び介護事業所から提供される治験データを集積
- ②全国の医療機関及び介護事業所を、医療面及び介護面からサポート
- ③診断評価に基づくシンポジウム等を開催
- ④診断評価の技術向上のための遠隔健康管理の講座を開催
- ⑤まいにち安診ネットを導入した全国の医療機関及び介護事業所へフィードバックする



※「まいにち安診ネット」のアラート機能の設定は、事業者本人が自法人の責任で行うようになっております。よって、この機器を使つての効能の医療的責任は一切負えません。



芙蓉開発株式会社



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY